

第1回 ふるさと学習探検隊・健康づくりウォーキング

「史跡と埋立地の歴史めぐりコース・・・5.2 km」

今回から3回続けて、「高松市健康づくりウォーキングマップ 弦打」に紹介されているウォーキングコースを歩きます。**交通事故に注意**

- 開催日時 令和元年12月14日(土) 午前9時～正午
雨天中止の場合は、12月15日(日)に延期し、同じ時刻で実施します。
(当日、雨天等の場合の実施・中止の問い合わせは 川崎・882-2199)
- 行程 午前9時 注・数字は標高
郷東神社→郷東川渡し場跡→カイボリ→金毘羅道標(オイワケ)→郷東の堰・潜水橋
→牛馬の墓→郷東橋→JR香東川鉄橋→潮止の堰→高松競馬場跡・愛国飛行場跡→
ひょうたん川・乾船入り公園・弦打浜塩田跡→金剛不動明王→一本松→郷東神社到
着・解散
- 当日の受付時間 午前8時40分～9時
- 集合場所 郷東(香東)神社
- 参加対象者 小学生以上の地区住民、その他地区外住民
※6歳児未満(保育所児・幼稚園児)でも保護者同伴の場合は、参加できます。
ハイキングができる服装で、飲み物、雨具などは各自が持参してください。
また、途中で交通事故等にあわないよう、各自が十分注意をしてください。
- 参加費 無料(傷害保険は主催者が負担しますが、保険の範囲内の補償となります。)
- *参加申込期間 令和元年11月28日(木)から(月～金の9～17時)。
当日も受け付けます。
- *参加申込先 弦打コミュニティセンター(高松市鶴市町356-3)
電話 087-882-0285 電話でも受け付けます。

主催者 弦打校区コミュニティ協議会 生涯学習部会・弦打地区保健委員会

申 込 書 元.12.14 史跡と埋立地の歴史めぐりコース5.2 km

氏 名	年齢・学年	連絡先(電話など)

解説

事項	内容
香東神社 (郷東神社)	岩田神社の境内外末社。ごうとう神社と読む。三宝の神を祀る。10月第2土曜の宵祭には、獅子舞とお神楽が奉納される。元は塩釜神社で北向きに建っている。
カイボリ	農業用水用の堀
オイワケ	旧丸亀街道・金毘羅街道と一宮道の交差点
郷東の堰	郷東地区への郷東川からの取水堰。潜水橋にもなっている。
郷東橋	香東川(ごうとうがわ・檀紙以南はこうとうがわ、又はことがわと呼んでいる。)に架かる橋。明治25年(1892)に木橋ができる。それまでは渡し船であった。明治41年(1908)に本格的な木造橋。昭和8年(1919)にコンクリート化。昭和27年(1952)2車線で開通。昭和43年(1968)に北側に拡幅・4車線化。
昔の海岸堤防	江戸時代からの堤防。郷東川のJR鉄橋西側から北西に向かって堤防跡が残る。 産業道路とさぬき浜街道の交差点から西方100メートル地点からは、水路の北側が、昔の海岸堤防である。堤防沿いの住宅が昔の乾集落。
香東川鉄橋	南側の鉄橋は明治30年(1897)讃岐鉄道が丸亀から高松に延伸したときのもの。潮止め堰ができたときの、桁上げの痕跡がある。 北側鉄橋は昭和42年に複線化したときに架けられた。
潮止め堰	塩害を防ぐため昭和27年(1952)に完成した。ないときは、渡し場石碑辺りまで潮が来ていて、西側の田畑は塩害に悩まされていた。
郷東川大橋	さぬき浜街道が開通時、昭和61年(1986)にできた。
弦打愛国飛行場跡	昭和9年(1934)、弦打浜塩田と周辺農地につくられる。昭和14年(1939)拡張され、滑走路が800メートルとなる。昭和19年(1944)林飛行場ができる。
高松競馬場跡	昭和22年(1947)愛国飛行場の跡地に県営高松競馬場が開設された。昭和29年(1954)弦打村営競馬を最後に閉鎖された。 競馬場跡地に自動車学校、県消防学校、県警察学校ができる。 現在は、赤十字血液センター、県教育センター、県高等技術学校などになっている。
香東川河口	東側は塩田跡・区画整理で住宅地など、西側は食肉センターになっている。
市食肉センター	花園にあった屠畜場が移転してきた。平成2年用地取得。平成11年(1999)高松市食肉センター開場。
弦打港	ひょうたん川の沖に、昭和38～40年(1965)に木材団地につながる木材の繫留地・荷揚げ場として弦打港がつけられた。
木材団地	弦打港の整備に合わせて、木材工業団地ができた。現在はマリーナなどに変わり、一部に材木会社が残る。
ひょうたん川	鶴市町・郷東町(主に弦打川)からの水が、まとまって海岸堤防の中央付近から流れ出る川。昔は周囲の塩田のための港でもあった。 平成元年～平成7年に架けて埋め立てられ、乾舟入公園となり、下に大きな水路があって、排水ポンプ場となっている。
弦打浜塩田跡	海岸堤防の北側は元は塩田であった。寛政19年(1642)の小物成帳に、飯田新浜・塩13石2斗(23810)とある。慶応2年(1866)～慶応3年に7.3ヘクタール、明治25年(1892)に8.8ヘクタール、明治45年(1912)に16.6ヘクタールと拡

張された。昭和 30 年(1955)頃に入浜式製塩から流下式製塩に変わった。昭和 46 年(1971)、法律により全国一斉に塩田廃止となる。
--

遠望で見える山、島は・・・南東→浄願寺山^{じょうがんじやま}239.5。野山^{のやま}203。

東→屋島 292。八栗山 375。

北→豊島^{てしま}340。女木島^{めぎじま}216。

西→勝賀山 364.1。青峰^{あおみね}449、芝山 44。薬師山^{やくし} 78。神宮寺山^{じんぐうじ} 78。

南西→袋山^{ふくろやま}262。猪尻山^{いのしりやま}483。大平山。

南南西→狭箱山^{はざこやま}158。加藍山^{がらんやま}216。六ツ目山^{むつめやま}317。堂山^{どうやま}304。

南遠方→前山^{まえやま}643.1。大滝山 946。竜王山^{りゅうおうざん}1060。大川山^{だいせんざん}1043。さらに剣山^{つるぎざん}1955。